

病に罹ったときの振る舞い方（上）：苦痛への忍耐

:

明:神の しなくしては、いかなる病 や怪我もありません。

目:[事イスラ ムによる利益真のよろこびと内面のやすらぎ](#)

より: ア イシャ ステイシ

EB0 Dec 2013

集日 28 Mar 2021



病 や怪我に 舞われた信仰者がいかに振る舞うべきかについて る前に、 世での人生についてイスラ ムが教えることを、まず理解することが重要です。地球における私たちの存在は、真の人生である来世までの束の の滞在に ぎないものです。天国か地 が、永久の住 となります。世とは、 とみの なのです。世は私たちの享 のために神が られたものですが、それは 世的な しみに限定された ではありません。私たちは、ここで真の目的を 成します。それはつまり、神の崇 に基づいた人生を生きることです。私たちは笑い

のだ。」 [1](#)

神は人生における と苦 によって私たちを みられ、もしも私たちが忍耐をもってそれらを耐え忍ぶのであれば、私たちは 大なる を受けることとなります。状 の 化や の によって神は私たちの信仰をお しになり、私たちの忍耐の度合いをお かめになり、私たちの罪の一部をお赦しになります。神は慈 遍く御方、全知なる御方であり、私たちが自分自身を知るよりも私たちのことを良くお知りになります。私たちは神の慈悲なくして天国に入ることはなく、神の慈悲は 世における と苦 において明白です。

世の生活は、 りに ぎないものです。私たちにとって最も有益なこととは善行を行うことです。家族は となり得ます。神は、家族が私たちを正道から背かせることもあるということを述べられますが、家族は私たちを天国に くこともあります。富は です。それを切望することは私たちを 欲かつ吝 にしますが、それを分け与え、必要とする人々のために使うことは、その人物を神により近づけます。健康もまた、 です。健康であることは、私たちが であるかのような を与え、神は必要ではないという勘 いをもたらすことがあります。不健康は私たちを させ、神にすぎることを いらせます。信仰者が人生の 々な状 でいかに反 するかは非常に重要なことです。

もしも 世の享 が、急に苦痛となったらどうするべきでしょうか？

私たちは病 や怪我に罹ったとき、どのように振舞うべきでしょうか？

私たちは 命を受け入れ、苦痛や悲しみ、 に耐えるべきです。なぜなら、私たちはそれを通して神が善いことをもたらすということを 信するからです。言者ムハンマドは述べています。

「いかなる信仰者も、それによって神が彼の罪の一部を赦されることをなくして、不幸や病 、悲 や哀しみ、害 や疲 に 舞われることはないのだ。たとえそれがとげのちくりとする痛みであろうとも。」 [2](#)

しかし、私たちは不完全な人 という存在です。私たちはそれらの言 を み、理解させますが、 にはそれを受け入れてそのように振舞うことは非常に困 な 合があります。自らの置かれた状 を き悲しみ、泣き明かすことはより ですが、慈悲あまねく神は私たちに明白な きをお与えになり、2つのことを 束されました。それは、もし私たちが神を崇し、神の きに ったのであれば、天国という にあずかり、困 が安 になるということです

。

“????????????????”??????94:5?

信仰者は心身の修 を づけられているため、良い健康状 を保とうとすることは重要なこと
です。しかし、病 や怪我になったときには神の指 に うことが必要不可欠となります
。信仰者は医 扶助を求め、治 や回 のためにはあらゆる手段を尽くすべきですが、それ
と同 に礼 、神の想念、崇 行 などを通して助けを乞うべきなのです。イスラ ムは、心と
身体の健康が密接な を持つ、包括的な生活 です。半では、病 や怪我になったときに行
うべきことについてより深く掘り下げます。

Footnotes:

1

サヒ フ ムスリム

2

サヒ フ ブハリ、サヒ フ ムスリム

この 事のウェブアドレス:

<https://www.islamreligion.com/jp/articles/2231>

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。